

令和6年度一般会計補正予算（第1号）の概要について

1 一般会計補正予算（第1号）は、歳入歳出予算、継続費及び地方債の補正です。

歳入歳出予算は、予算現計額512億3,500万円に、歳入歳出それぞれ24億791万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を536億4,291万6千円とするものです。

今回の補正予算は、歳入については物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、新型コロナウイルス感染症予防接種事業助成金及び財政調整基金繰入金の増が主なものであります。

歳出については、定額減税調整給付金支給事業、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業及び高齢者予防接種事業の増が主なものであります。

□ 歳入歳出予算について

【歳入】

No.	内 容	補正予算額 (千円)	増減の主な理由等
1	国庫補助金／物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	+2,062,989	「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業」及び「定額減税調整給付金支給事業」に対する国庫補助金を受け入れるもの ・補助率 10/10 【歳出No.3.4.5.6.7.8 に対応】
2	国庫補助金／地域観光新発見事業費補助金	+6,550	「地域観光新発見事業」に対する国庫補助金を受け入れるもの ・定額補助及び補助率 1/2 【歳出No.11 に対応】
3	繰入金／財政調整基金繰入金	+114,173	歳入歳出予算の差額調整に伴う繰入金の増
4	繰入金／文化財保存活用基金繰入金	+1,000	「旧黒須銀行復元修理事業」に充当することに伴う基金繰入金の増 【歳出No.12 に対応】
5	諸収入／新型コロナウイルス感染症予防接種事業助成金	+189,904	「高齢者予防接種事業（新型コロナウイルス感染症予防接種）」に対する助成金を受け入れるもの 【歳出No.10 に対応】
6	諸収入／一般財団法人自治総合センターコミュニティ助成金	+2,400	豊岡地区区長会に対する自治総合センターからの助成金を受け入れるもの ・補助率 10/10 【歳出No.2 に対応】
7	市債／社会福祉施設用地取得事業債	+80,000	「扇台福祉作業所用地取得事業」に対する市債を借り入れるもの 【歳出No.9 に対応】
8	市債／旧黒須銀行復元修理事業債	△62,300	起債対象事業費（旧黒須銀行復元修理事業）の減に伴う起債額の減 【歳出No.12 に対応】
9	市債／屋外体育施設整備事業債	+13,200	「武道館受水槽改修工事」に対する市債を借り入れるもの 【歳出No.13 に対応】

【歳出のうち主なもの】 （主に新規または補正額 1,000 千円以上のもの）

No.	内 容	補正予算額 (千円)	増減の主な理由等
1	一般職給与（正職員・再任用職員・会計年度任用職員）	+4,791	一般職の職員構成の変動等に伴う報酬、給料、手当、共済費の増
2	コミュニティ活動推進事業／一般財団法人自治総合センターコミュニティ助成金交付事業	+2,400	自治総合センターからのコミュニティ助成金を豊岡地区区長会へ交付するための補助金を計上するもの 【歳入No.6 に対応】
3	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業／一般職給与	+571	「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業」の実施に伴う人件費（時間外勤務手当）を計上するもの 【歳入No.1 に対応】
4	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業／事務費	+19,563	「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業」の実施に伴う事務経費を計上するもの 【歳入No.1 に対応】
5	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業／事業費	+375,000	「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業」の実施に伴う事業費（給付金）を計上するもの 【歳入No.1 に対応】
6	定額減税調整給付金支給事業／一般職給与	+571	「定額減税調整給付金支給事業」の実施に伴う人件費（時間外勤務手当）を計上するもの 【歳入No.1 に対応】
7	定額減税調整給付金支給事業／事務費	+67,284	「定額減税調整給付金支給事業」の実施に伴う事務経費を計上するもの 【歳入No.1 に対応】
8	定額減税調整給付金支給事業／事業費	+1,600,000	「定額減税調整給付金支給事業」の実施に伴う事業費（給付金）を計上するもの 【歳入No.1 に対応】
9	扇台福祉作業所用地取得事業	+100,000	扇台福祉作業所の土地購入に伴う経費を計上するもの 【歳入No.7 に対応】
10	高齢者予防接種事業	+275,719	高齢者等を対象とした新型コロナウイルス感染症予防接種に伴う経費を計上するもの 【歳入No.5 に対応】
11	地域観光新発見事業	+9,100	市内に於ける観光客を周遊させるため、観光資源に関する調査や体験コンテンツ造成等に伴う経費を計上するもの 【歳入No.2 に対応】
12	旧黒須銀行復元修理事業	△63,206	令和5年度設定の継続費に基づく事業費を全額減額し、令和6年度設定の継続費に基づく事業費を新たに計上したことに伴う減 【歳入No.4.8 に対応】
13	武道館受水槽改修工事	+17,600	水漏れ等の不具合が発生している受水槽の更新に伴う工事費を計上するもの 【歳入No.9 に対応】

□ 継続費について

(1) 追加 (1件)

No.	事業名	総額(千円)	年度	年割額(千円)	設定理由
1	旧黒須銀行復元修理事業	299,860	令和6年度	88,462	老朽化により耐震強度が低下し、建物内外の劣化も著しいことから、歴史的建造物として安全に活用できる施設とするため復元修理工事を実施するもの
			令和7年度	149,930	
			令和8年度	61,468	

※ 令和5年度予算の継続費として設定されていたが、設定年度内に契約締結に至らなかったことから、改めて令和6年度予算の継続費として設定するもの

□ 地方債について

(1) 追加 (2件)

No.	起債の目的	限度額(千円)	追加理由
1	社会福祉施設用地取得事業	80,000	扇台福祉作業所用地取得事業に対し市債を発行するもの
2	屋外体育施設整備事業	13,200	武道館受水槽改修工事に対し市債を発行するもの

(2) 変更 (1件)

No.	起債の目的	限度額(千円)		変更理由
		変更前	変更後	
1	旧黒須銀行復元修理事業	136,500	74,200	起債対象事業費(旧黒須銀行復元修理事業)の減に伴う減